

2016年7月29日

百賢アジア研究院
早稲田大学

「百賢アジア研究院サマープログラム」開会式のご案内

エズラ・ボーゲル ハーバード大名誉教授、
柳井正 ファーストリテイリング会長兼社長らが講演

百賢アジア研究院と早稲田大学は、アジアの若い世代の相互理解と交流を進め、将来のアジア諸国の架け橋となるリーダーを育成するために、Asian Future Leaders Scholarship Program の一環としてサマープログラムを実施します。

そのキックオフとして、8月3日（水）にオープニングセレモニーを開催します。百賢財団創設者のロナルド・チャオ氏をはじめ、エズラ・ボーゲル ハーバード大名誉教授、柳井正株式会社ファーストリテイリング代表取締役会長兼社長らが参加学生を前に講演を行い、3週間にわたるプログラムのスタートを切ります。

ご多用のことと存じますが、ぜひこの機会にご取材賜りたくご案内申し上げます。

【オープニングセレモニー】

日時 2016年8月3日（水）13：30～17：00（14：55～15：10 休憩）

場所 東京都新宿区西早稲田 1-20-14 早稲田大学国際会議場（井深大記念ホール）

	13:35	挨拶	鎌田 薫	早稲田大学総長
登壇者	13:45	挨拶	ロナルド・チャオ	百賢教育基金理事長
	13:55	講演	柳井 正	ファーストリテイリング会長兼社長
	15:15	講演	エズラ・ボーゲル	ハーバード大名誉教授

※ 17：00～18：00にメディア向けのグループインタビューを行います。

	ロナルド・チャオ	百賢教育基金理事長
参加者	ロナ・チャオ	百賢アジア研究院理事・CEO
	吴家玮	百賢アジア研究院院長
	エズラ・ボーゲル	ハーバード大名誉教授

<奨学金プログラム AFLSP について>

香港の実業家ロナルド・チャオ（曹其鏞）氏は、半世紀前に駒込にあるアジア文化会館で日本の学生と生活を共にし、東京大学工学部を卒業した知日家です。チャオ氏は、若い世代の相互理解と交流を進め、次世代のアジアのリーダーを育成したいとの思いから、1億5千万米ドルの私財を投じ香港に「百賢教育基金会」を設立し、「アジア次世代指導者奨学金

プログラム (Asian Future Leaders Scholarship Program 略称 AFLSP)」を立ち上げました。こうした功績に対し、2014年11月、日本国政府よりチャオ氏に対し旭日中綬章が与えられました。

AFLSPは、アジア版のローズ奨学金あるいはフルブライト奨学金プログラムを目指す意欲的なもので、運営は香港の百賢アジア研究院が行っています。アジアの次世代リーダーとなりうる、高い能力と強い向上心をもつ学生・研究者100名を毎年選抜し、1年から2年に亘り奨学金を支給します。現在、3年間のパイロットプログラムが進行中で、アンカー大学として京都大学、一橋大学、早稲田大学、北京大學、浙江大學、香港科學技術大學の6校、パーティシペイティング大学として東京大學、九州大學、慶應義塾大學、清華大學、復旦大學、上海交通大學、香港大學、香港中文大學、台灣大學、ソウル國立大學の10校が参加しており、各国トップレベルの大学・大学院によって奨学生の受け入れが行われています。

<サマープログラムについて>

AFLSPの特徴的且つ最も重要なイベントとして、毎年夏季に3週間にわたり「サマープログラム」が実施されます。AFLSP奨学生は必ず一度はこれに参加します。各大学に在籍する奨学生がこの場で一堂に会し、共に学び、論じ、スポーツ・旅行・文化活動等を楽しみながら、交流を深めることを目的としています。これはチャオ氏自身が日本留学時代に3週間にわたり北海道を旅行した際、各国の留学生や日本人学生と共に過ごしたことが生涯の思い出となっており、そこで培われた友情が非常に貴重なものだったという経験をもとに採用されました。昨年8月に中国杭州の浙江大學において第一回目のサマープログラムが実施され、日中を中心に14の国・地域から78名の奨学生らが参加しました。

第二回目の今年は、8月3日(水)～24日(水)の3週間に亘り、早稲田大學がホストとなって134名の奨学生らが参加し実施されます。第一週は早稲田大學にてディスカッションやアクティビティーを行い、第二週は早稲田大學の軽井沢セミナーハウスに場所を移し、さらに、その後広島、東北に分かれて視察ツアーを行います。最終週は再び早稲田大學に戻ります。

そして、最終日の8月24日には下記のとおり、成果発表会とクロージングセレモニーを行い、香港側関係者に加え、各大学、支援企業、メディアなど関係者にもご参加いただく予定です。

なお、今年のサマープログラムからBXAI Alumni Initiative Awardという試みを始めます。これはAFLSP奨学生らにアジアの喫緊の課題を認識し解決方法を探ってもらうことを目的としているもので、学生の有志チームが特定のテーマを選択し、翌年のサマープログラムで研究成果を発表します。優秀なチームには事業を起こすシードマネーが与えられます。

【サマープログラム学生成果発表会】

日時 2016年8月24日(水) 8:30(※)～15:30(12:00～13:30 休憩)

場所 東京都新宿区西早稲田 1-20-14 早稲田大学国際会議場(井深大記念ホール)

※ 8:30より平野信行 三菱UFJフィナンシャル・グループ代表取締役社長兼グループCEOのスピーチを予定しています。

【クロージングセレモニー】

日時 2016年8月24日(水) 17:00～19:00

場所 東京都新宿区西早稲田 1-20-14 早稲田大学国際会議場(井深大記念ホール)

クロージングセレモニーでは、香港からの来賓 Ronnie CHAN, Chairman of Hang Lung Group and Hang Lung Properties; Co-Chair of Asia Society のスピーチを予定しています。

###

この機会に奨学金プログラム及びサマープログラムについてご紹介いたしたく、是非取材にお越しいただければ幸いです。

取材申し込み：8月3日(水) オープニングセレモニー

ご希望の方は下記情報を、8月1日 17:00 までにファクスまたはメールでご連絡下さい。

取材を希望するプログラム： 講演会(13:30)・グループインタビュー(17:00)

貴社名/部署：

お名前：

メール・電話：

送信先：早稲田大学広報室 ファクス：03-3202-9435 メール：koho@list.waseda.jp

プログラム内容に関するお問合せ先：

日本百賢アジア研究院 事務局(担当：植田、瀬尾)

電話：03-5981-8612 メール：ueda@bxaij.or.jp

以上